

2023 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [赤穂市立有年小学校] 担当教諭名 [前田 雄哉] (5年1組 5名)

相手国・地域 [メキシコ]

海外学校名 [Comunidad Educativa Yaxunah] 担当教諭名 [Karina Abreu Cano]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	世界とつながろう	29
	図画工作	思いを壁画に描こう	10
	国語	「固有種が教えてくれること」	11

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	住み続けられるまちづくりを、平和と公正をすべての人に
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	日本は今、少子高齢化や都市部への人口集中などの問題を抱えている。全ての人が平和で安心して暮らしていくために何ができるのかを考え、自分たちにできることを実践していこう。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて伝えたいことを簡潔に英語にして話すことができた。 ・ビデオ通話をする中で、メキシコの文化について深く知ることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビデオ通話の際に、自分たちがあらかじめ用意したことは伝えることができたが、通話の中で考えた疑問などをその場で聞いたり、質問に上手く答えたりするのが難しかった。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
SDGsについて日本には多くの課題があることに気付くことができた。また世界に目を向けると、日本以上に多くの課題があることを知り、自分たちにできることを少しでも実践しようという意識が芽生えた。	メキシコについて多くのことを知り、親近感を強めることができた。日本の子ども達に世界について興味を持ってほしいと思うようになった。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
調べ学習 テーマ学習	6月 7月	<ul style="list-style-type: none"> SDGsについて知る。 自己紹介をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手国について地図帳で位置を調べたり、タブレットで文化を調べたり、意欲的に活動していた。 	総合
共有 相手と意見交換	9月 10月	<ul style="list-style-type: none"> SDGsのゴール(11、16)について日本の現状を知る。 調べたことについてビデオ会議をおこなう。 	<ul style="list-style-type: none"> 伝えたいことを簡潔にまとめ、英語にすることに難しさを感じていた。 ビデオ会議を楽しみにしており、意欲的におこなうことができた。 	総合 国語
融合 メッセージ作成	11月	<ul style="list-style-type: none"> 伝えたいことは何かを考え、壁画のデザインを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分が何を伝えたいのかを考え、それをどのように壁画に描くのかを考えていた。 	総合 図工
創造 壁画制作	12月	<ul style="list-style-type: none"> 壁画の制作をおこなう。 	<ul style="list-style-type: none"> 壁画の制作をみんなで協力しておこない、達成感を味わうことができた。 	図工
評価 振り返り 自己評価	1月 ～ 3月	<ul style="list-style-type: none"> 活動の振り返りをおこなう。 壁画の鑑賞をする。 全校に向けて披露する。 	<ul style="list-style-type: none"> SDGs全体について興味をもち、もっと調べようと意欲をもつことができた。 	総合

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価 (5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった)

学習目標・つきたい力	評価	教師がそう感じた場面と理由
異文化を理解する力	5	ビデオ会議をする中で互いの文化を紹介し、メキシコの文化を知るだけでなく、日本の文化についても改めて理解を深めることができた。
主体的に考え行動する力	5	「自分たちにできることは何か」を考えながら壁画の制作に取り組んでいた。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	4	自分たちの住む町についてSDG11の観点から考えることができた。
多様な他者と対話・協働する力 (海外の相手と対話・協働)	4	定期的にフォーラムで情報交換をしていたが、ビデオ通話の機会を1回しか取ることができず、相手国との対話をもっと実施したかった。
想いを表現する力 (メッセージ作成・壁画制作)	5	学習してきた内容をもとに、「自分たちができることを絵に表そう」と意欲をもつことができた。